

Infection Detection Panel I, Part Number 8929000

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: Infection Detection Panel I, Part Number 8929000	
品番 (化学検査キット)	: 8929000	
部品番号	FITC Mouse anti-human CD14	8929996
	PE Mouse anti-human CD64	8929997
	PerCP Mouse anti-human CD45	8929998
	APC Mouse anti-human HLA-DR	8929999
	Lysing solution	891B604
供給者/ 製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社	
	住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1	
	電話番号 +81-42-660-3111	
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637	
化学製品の推奨される用途	: 研究専用です。 診断用ではありません (RUO)。	
	FITC Mouse anti-human CD14	0.25 ml
	PE Mouse anti-human CD64	0.25 ml
	PerCP Mouse anti-human CD45	0.25 ml
	APC Mouse anti-human HLA-DR	0.25 ml
	Lysing solution	5 ml

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

FITC Mouse anti-human CD14

H402	水生環境有害性(急性) - 区分3
H412	水生環境有害性(長期間) - 区分3

PE Mouse anti-human CD64

H402	水生環境有害性(急性) - 区分3
H412	水生環境有害性(長期間) - 区分3

PerCP Mouse anti-human CD45

H402	水生環境有害性(急性) - 区分3
H412	水生環境有害性(長期間) - 区分3

APC Mouse anti-human HLA-DR

H402	水生環境有害性(急性) - 区分3
H412	水生環境有害性(長期間) - 区分3

Lysing solution

H312	急性毒性(皮膚) - 区分4
H315	皮膚刺激性 - 区分2
H319	眼刺激性 - 区分2A
H334	呼吸器感作性 - 区分1
H317	皮膚感作性 - 区分1
H341	生殖細胞変異原性 - 区分2
H350	発がん性 - 区分1A
H361	生殖毒性 - 区分2
H370	特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分1
H372	特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分1
H402	水生環境有害性(急性) - 区分3

Lysing solution 未知の急性経皮毒性を有する原料を含有する混合物の割合: 1 - 10%

Lysing solution 水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 1%

GHS ラベル要素

2. 危険有害性の要約

絵表示又はシンボル

: Lysing solution



注意喚起語

: FITC Mouse anti-human CD14 注意喚起語なし。
 PE Mouse anti-human CD64 注意喚起語なし。
 PerCP Mouse anti-human CD45 注意喚起語なし。
 APC Mouse anti-human HLA-DR 注意喚起語なし。
 Lysing solution 危険

危険有害性情報

: FITC Mouse anti-human CD14 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害。
 PE Mouse anti-human CD64 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害。
 PerCP Mouse anti-human CD45 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害。
 APC Mouse anti-human HLA-DR H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害。
 Lysing solution H312 - 皮膚に接触すると有害。
 H315 - 皮膚刺激。
 H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
 H319 - 強い眼刺激
 H334 - 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難
 を起こすおそれ。
 H341 - 遺伝性疾患のおそれの疑い。
 H350 - 発がんのおそれ。
 H361 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
 H370 - 臓器の障害。(神経系、呼吸器系)
 H372 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障
 害。(中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、呼吸器系)
 H402 - 水生生物に有害。

注意書き

安全対策

: FITC Mouse anti-human CD14 P273 - 環境への放出を避けること。
 PE Mouse anti-human CD64 P273 - 環境への放出を避けること。
 PerCP Mouse anti-human CD45 P273 - 環境への放出を避けること。
 APC Mouse anti-human HLA-DR P273 - 環境への放出を避けること。
 Lysing solution P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること。
 P280 - 保護手袋を着用すること。保護手袋/衣類を着
 用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。
 P273 - 環境への放出を避けること。
 P260 - 蒸気を吸入しないこと。

応急措置

: FITC Mouse anti-human CD14 該当しない
 PE Mouse anti-human CD64 該当しない
 PerCP Mouse anti-human CD45 該当しない
 APC Mouse anti-human HLA-DR 該当しない
 Lysing solution P308 + P311 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医
 師に連絡すること。

保管

: FITC Mouse anti-human CD14 該当しない
 PE Mouse anti-human CD64 該当しない
 PerCP Mouse anti-human CD45 該当しない
 APC Mouse anti-human HLA-DR 該当しない
 Lysing solution 該当しない

廃棄

: FITC Mouse anti-human CD14 P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際
 的規則に従って廃棄すること。
 PE Mouse anti-human CD64 P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際
 的規則に従って廃棄すること。
 PerCP Mouse anti-human CD45 P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際
 的規則に従って廃棄すること。
 APC Mouse anti-human HLA-DR P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際
 的規則に従って廃棄すること。
 Lysing solution P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際
 的規則に従って廃棄すること。

補足的なラベル要素

: FITC Mouse anti-human CD14 認知済みのものは無し。
 PE Mouse anti-human CD64 認知済みのものは無し。
 PerCP Mouse anti-human CD45 認知済みのものは無し。
 APC Mouse anti-human HLA-DR 認知済みのものは無し。
 Lysing solution 認知済みのものは無し。

2. 危険有害性の要約

他の有害性	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
-------	---	---

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	混合物 混合物 混合物 混合物 混合物
-------------	---	---------------------------------

CAS 番号/他の特定名

化学名又は一般名	%	CAS 番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	0.90	26628-22-8	1-482	1-482
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	0.90	26628-22-8	1-482	1-482
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	0.90	26628-22-8	1-482	1-482
APC Mouse anti-human HLA-DR アジ化ナトリウム	0.90	26628-22-8	1-482	1-482
Lysing solution ジエチレングリコール ホルムアルデヒド	≥25 - ≤50 14	111-46-6 50-00-0	2-415 2-482	(2)-415 2-(8)-379

4. 応急措置

吸入した場合	: FITC Mouse anti-human CD14	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	PE Mouse anti-human CD64	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	PerCP Mouse anti-human CD45	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が

4. 応急措置

	Lysing solution	人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。何らかの不快感や症状があるときはそれ以上の暴露を避ける。
皮膚に付着した場合	: FITC Mouse anti-human CD14	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	PE Mouse anti-human CD64	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	PerCP Mouse anti-human CD45	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	Lysing solution	多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。何らかの不快感や症状があるときはそれ以上の暴露を避ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
眼に入った場合	: FITC Mouse anti-human CD14	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	PE Mouse anti-human CD64	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	PerCP Mouse anti-human CD45	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	Lysing solution	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。

4. 応急措置

飲み込んだ場合	: FITC Mouse anti-human CD14	<p>水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。</p>
	PE Mouse anti-human CD64	<p>水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。</p>
	PerCP Mouse anti-human CD45	<p>水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。</p>
	APC Mouse anti-human HLA-DR	<p>水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。</p>
	Lysing solution	<p>水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。</p>

最も重要な徴候及び症状

予想される急性健康影響

4. 応急措置

吸入した場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こす。吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。
皮膚に付着した場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に接触すると有害。皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こす。皮膚刺激。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
眼に入った場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 強い眼刺激
飲み込んだ場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こす。
過剰にばく露した場合の徴候症状		
吸入した場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 喘鳴および呼吸困難 喘息 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形
皮膚に付着した場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 充血 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形
眼に入った場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血
飲み込んだ場合	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の変形

4. 応急措置

応急処置をする者の保護	: FITC Mouse anti-human CD14	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	PE Mouse anti-human CD64	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	PerCP Mouse anti-human CD45	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	Lysing solution	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
医師に対する特別な注意事項	: FITC Mouse anti-human CD14	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	PE Mouse anti-human CD64	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	PerCP Mouse anti-human CD45	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	Lysing solution	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

5. 火災時の措置

消火剤	: FITC Mouse anti-human CD14	火災に応じた消火剤を使用する。
	PE Mouse anti-human CD64	火災に応じた消火剤を使用する。
	PerCP Mouse anti-human CD45	火災に応じた消火剤を使用する。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	火災に応じた消火剤を使用する。
	Lysing solution	火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: FITC Mouse anti-human CD14	認知済みのものは無し。
	PE Mouse anti-human CD64	認知済みのものは無し。
	PerCP Mouse anti-human CD45	認知済みのものは無し。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	認知済みのものは無し。
	Lysing solution	認知済みのものは無し。
特有の危険有害性	: FITC Mouse anti-human CD14	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	PE Mouse anti-human CD64	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	PerCP Mouse anti-human CD45	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	Lysing solution	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が

5. 火災時の措置

有害な熱分解生成物

- : FITC Mouse anti-human CD14
- PE Mouse anti-human CD64
- PerCP Mouse anti-human CD45
- APC Mouse anti-human HLA-DR
- Lysing solution

破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害である。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。

特にデータは無い。
特にデータは無い。
特にデータは無い。
特にデータは無い。
分解生成物には以下の物質が含まれることがある：
二酸化炭素
一酸化炭素
窒素酸化物
硫黄酸化物類
金属酸化物

特有の消火方法

- : FITC Mouse anti-human CD14
- PE Mouse anti-human CD64
- PerCP Mouse anti-human CD45
- APC Mouse anti-human HLA-DR
- Lysing solution

火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。

消火を行う者の保護

- : FITC Mouse anti-human CD14
- PE Mouse anti-human CD64
- PerCP Mouse anti-human CD45
- APC Mouse anti-human HLA-DR
- Lysing solution

消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

非緊急時対応要員について

- : FITC Mouse anti-human CD14

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

- PE Mouse anti-human CD64

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

- PerCP Mouse anti-human CD45

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を

6. 漏出時の措置

		歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	Lysing solution	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
緊急時対応要員について	: FITC Mouse anti-human CD14	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	PE Mouse anti-human CD64	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	PerCP Mouse anti-human CD45	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	Lysing solution	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
環境に対する注意事項	: FITC Mouse anti-human CD14	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。
	PE Mouse anti-human CD64	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。
	PerCP Mouse anti-human CD45	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。
	Lysing solution	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

6. 漏出時の措置

封じ込め及び浄化の方法及び機材:	FITC Mouse anti-human CD14	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	PE Mouse anti-human CD64	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	PerCP Mouse anti-human CD45	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	Lysing solution	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

安全取扱注意事項

: FITC Mouse anti-human CD14

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

PE Mouse anti-human CD64

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

PerCP Mouse anti-human CD45

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

APC Mouse anti-human HLA-DR

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性がある。容器を再利用してはならない。

Lysing solution

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。皮膚感作障害あるいは喘息、アレルギー、慢性または頻発呼吸器疾患の病歴を持つ者を、本製剤が使用されるいかなる工程にも就業させてはならない。暴露を避けることと使用前に取扱説明書入手すること。妊娠中は暴露を避ける。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。蒸気やミストを呼吸しない。摂取してはならない。環境への放出を避けること。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存している有害危険性

7. 取扱い及び保管上の注意

衛生対策

: FITC Mouse anti-human CD14

PE Mouse anti-human CD64

PerCP Mouse anti-human CD45

APC Mouse anti-human HLA-DR

Lysing solution

がある。容器を再利用してはならない。

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

保管

安全な保管条件

: FITC Mouse anti-human CD14

PE Mouse anti-human CD64

PerCP Mouse anti-human CD45

APC Mouse anti-human HLA-DR

Lysing solution

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

- : 換気が十分な場所でのみ使用する。ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

曝露限界

化学名又は一般名	曝露限界値
Lysing solution ホルムアルデヒド	<p>日本産業衛生学会（日本、5/2018）。皮膚感作物質。吸引感作物質。</p> <p>OEL-M: 0.1 ppm 8 時間。 OEL-M: 0.12 mg/m³ 8 時間。 OEL-C: 0.2 ppm OEL-C: 0.24 mg/m³</p> <p>安衛法（日本、2/2019）。 管理濃度: 0.1 ppm 8 時間。</p>

保護具

呼吸用保護具

- : 危険性と曝露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

手の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

眼の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。

皮膚及び身体の保護具

- : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。
この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态

- : FITC Mouse anti-human CD14 液体
- PE Mouse anti-human CD64 液体
- PerCP Mouse anti-human CD45 液体
- APC Mouse anti-human HLA-DR 液体
- Lysing solution 液体

色

- : FITC Mouse anti-human CD14 データなし
- PE Mouse anti-human CD64 データなし
- PerCP Mouse anti-human CD45 データなし
- APC Mouse anti-human HLA-DR データなし
- Lysing solution データなし

臭い

- : FITC Mouse anti-human CD14 データなし
- PE Mouse anti-human CD64 データなし
- PerCP Mouse anti-human CD45 データなし
- APC Mouse anti-human HLA-DR データなし
- Lysing solution データなし

臭いのしきい値

- : FITC Mouse anti-human CD14 データなし
- PE Mouse anti-human CD64 データなし
- PerCP Mouse anti-human CD45 データなし
- APC Mouse anti-human HLA-DR データなし
- Lysing solution データなし

pH

- : FITC Mouse anti-human CD14 データなし
- PE Mouse anti-human CD64 データなし
- PerCP Mouse anti-human CD45 データなし
- APC Mouse anti-human HLA-DR データなし
- Lysing solution データなし

9. 物理的及び化学的性質

融点・凝固点	FITC Mouse anti-human CD14	0°C (32°F)
	PE Mouse anti-human CD64	0°C (32°F)
	PerCP Mouse anti-human CD45	0°C (32°F)
	APC Mouse anti-human HLA-DR	0°C (32°F)
	Lysing solution	データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	FITC Mouse anti-human CD14	100°C (212°F)
	PE Mouse anti-human CD64	100°C (212°F)
	PerCP Mouse anti-human CD45	100°C (212°F)
	APC Mouse anti-human HLA-DR	100°C (212°F)
	Lysing solution	データなし
引火点	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
蒸発速度	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
燃焼性(固体、気体)	FITC Mouse anti-human CD14	該当しない
	PE Mouse anti-human CD64	該当しない
	PerCP Mouse anti-human CD45	該当しない
	APC Mouse anti-human HLA-DR	該当しない
	Lysing solution	該当しない
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
蒸気圧	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
蒸気密度	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
比重(相対密度)	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
溶解度	FITC Mouse anti-human CD14	以下の物質に容易に溶解する: 冷水 および 温水。
	PE Mouse anti-human CD64	以下の物質に容易に溶解する: 冷水 および 温水。
	PerCP Mouse anti-human CD45	以下の物質に容易に溶解する: 冷水 および 温水。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	以下の物質に容易に溶解する: 冷水 および 温水。
	Lysing solution	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
n-オクタノール/水分係数	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
自然発火温度	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし
分解温度	FITC Mouse anti-human CD14	データなし
	PE Mouse anti-human CD64	データなし
	PerCP Mouse anti-human CD45	データなし
	APC Mouse anti-human HLA-DR	データなし
	Lysing solution	データなし

9. 物理的及び化学的性質

粘度	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	データなし データなし データなし データなし データなし
その他のデータ		
燃焼点	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	データなし データなし データなし データなし データなし
分子量	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない

追加情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
混触危険物質	: FITC Mouse anti-human CD14 PE Mouse anti-human CD64 PerCP Mouse anti-human CD45 APC Mouse anti-human HLA-DR Lysing solution	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

10. 安定性及び反応性

危険有害な分解生成物	: FITC Mouse anti-human CD14	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	PE Mouse anti-human CD64	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	PerCP Mouse anti-human CD45	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	APC Mouse anti-human HLA-DR	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Lysing solution	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	LD50 経皮	ウサギ	20 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット	50 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	27 mg/kg	-
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	LD50 経皮	ウサギ	20 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット	50 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	27 mg/kg	-
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	LD50 経皮	ウサギ	20 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット	50 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	27 mg/kg	-
APC Mouse anti-human HLA-DR アジ化ナトリウム	LD50 経皮	ウサギ	20 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット	50 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	27 mg/kg	-
Lysing solution ジエチレングリコール	LD50 経皮	ウサギ	11890 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	12000 mg/kg	-
ホルムアルデヒド	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	250 ppm	4 時間
	LD50 経皮	ウサギ	270 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	100 mg/kg	-

急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (ガス) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (ダストおよびミスト) (mg/l)
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	27	20	N/A	N/A	N/A
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	27	20	N/A	N/A	N/A
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	27	20	N/A	N/A	N/A
APC Mouse anti-human HLA-DR アジ化ナトリウム	27	20	N/A	N/A	N/A
Lysing solution Lysing solution ジエチレングリコール ホルムアルデヒド	3571.4	1928.6	N/A	N/A	N/A
	12000	11890	N/A	N/A	N/A
	500	270	N/A	N/A	N/A

刺激性/腐食性

11. 有害性情報

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	暴露時間	観察
Lysing solution ジエチレングリコール	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	50 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-
ホルムアルデヒド	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	24 時間 750 ug	-
	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	750 ug	-
	皮膚 - 中程度の刺激	ウサギ	-	24 時間 50 mg	-
	皮膚 - 強度の刺激	ウサギ	-	24 時間 2 mg	-

呼吸器感作/皮膚感作

データなし

生殖細胞変異原性 (変異原性)

データなし

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	カテゴリ	暴露経路	標的臓器
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS)、肺、全身毒性
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS)、肺、全身毒性
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS)、肺、全身毒性
APC Mouse anti-human HLA-DR アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS)、肺、全身毒性
Lysing solution ホルムアルデヒド	区分1	-	神経系、呼吸器系

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	カテゴリ	暴露経路	標的臓器
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS) 肺
	区分2		
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS) 肺
	区分2		
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系 (CNS) 肺
	区分2		
APC Mouse anti-human HLA-DR アジ化ナトリウム	区分1	-	腎臓血管系、中枢神経系

11. 有害性情報

Lysing solution ジエチレングリコール ホルムアルデヒド	区分2		経系 (CNS) 肺
	区分1 区分1	- -	腎臓、肝臓 中枢神経系 (CNS)、 呼吸器系

吸引性呼吸器有害性

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	急性 EC50 0.348 mg/l 真水	藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 6.4 mg/l 真水	甲殻類 - Simocephalus serrulatus - 幼虫	48 時間
	急性 EC50 4.2 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia pulex - 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.68 mg/l 真水	魚類 - Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 5600 µg/l 海水	藻類 - Macrocyctis pyrifera	96 時間
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	急性 EC50 0.348 mg/l 真水	藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 6.4 mg/l 真水	甲殻類 - Simocephalus serrulatus - 幼虫	48 時間
	急性 EC50 4.2 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia pulex - 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.68 mg/l 真水	魚類 - Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 5600 µg/l 海水	藻類 - Macrocyctis pyrifera	96 時間
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	急性 EC50 0.348 mg/l 真水	藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 6.4 mg/l 真水	甲殻類 - Simocephalus serrulatus - 幼虫	48 時間
	急性 EC50 4.2 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia pulex - 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.68 mg/l 真水	魚類 - Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 5600 µg/l 海水	藻類 - Macrocyctis pyrifera	96 時間
APC Mouse anti-human HLA- DR アジ化ナトリウム	急性 EC50 0.348 mg/l 真水	藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 6.4 mg/l 真水	甲殻類 - Simocephalus serrulatus - 幼虫	48 時間
	急性 EC50 4.2 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia pulex - 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.68 mg/l 真水	魚類 - Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 5600 µg/l 海水	藻類 - Macrocyctis pyrifera	96 時間
Lysing solution ジエチレングリコール ホルムアルデヒド	急性 LC50 75200000 µg/l 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間
	急性 EC50 3.48 mg/l 真水	藻類 - Desmodesmus subspicatus	72 時間
	急性 EC50 3.05 mg/l 海水	藻類 - Isochrysis galbana - 指数 増殖期	96 時間
	急性 EC50 12.98 mg/l 真水	甲殻類 - Ceriodaphnia dubia - 新 生児	48 時間
	急性 EC50 5800 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia pulex - 新 生児	48 時間
	急性 LC50 1.41 ppm 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
	慢性 NOEC 953.9 ppm 真水	魚類 - Oncorhynchus tshawytscha - 卵	43 日

12. 環境影響情報

残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
Lysing solution ホルムアルデヒド	OECD 301A Ready Biodegradability – DOC Die-Away Test	99 % – 容易 – 28 日	–	–

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
Lysing solution ホルムアルデヒド	–	–	容易

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
Lysing solution ジエチレングリコール ホルムアルデヒド	–1.98 0.35	100 –	低 低

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : 該当しない

他の有害影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : **使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器による積み運搬 : データなし

15. 適用法令

消防法

15. 適用法令

カテゴリ	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
FITC Mouse anti-human CD14 第五類	以下を含む物質: 金属のアジ化物	II	火気厳禁 衝撃注意	100 kg
PE Mouse anti-human CD64 第五類	以下を含む物質: 金属のアジ化物	II	火気厳禁 衝撃注意	100 kg
PerCP Mouse anti-human CD45 第五類	以下を含む物質: 金属のアジ化物	II	火気厳禁 衝撃注意	100 kg
APC Mouse anti-human HLA-DR 第五類	以下を含む物質: 金属のアジ化物	II	火気厳禁 衝撃注意	100 kg
Lysing solution 第四類	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L

消防法 - 消防活動阻害物質 : 該当

安衛法

特定化学物質障害予防規則

化学名又は一般名	状況	政令番号
Lysing solution ホルムアルデヒド	特定第二類物質	31

名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	状況	政令番号
Lysing solution ホルムアルデヒド	該当	548

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	状況	政令番号
Lysing solution ホルムアルデヒド	該当	548

労働安全衛生法施行令 別表 : 該当しない。

第一 危険物

化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	政令番号
Lysing solution ホルムアルデヒド	優先評価化学物質	25

毒物及び劇物取締法

15. 適用法令

化学名又は一般名	%	状況	政令番号
FITC Mouse anti-human CD14 アジ化ナトリウム	< 1	毒物	1
PE Mouse anti-human CD64 アジ化ナトリウム	< 1	毒物	1
PerCP Mouse anti-human CD45 アジ化ナトリウム	< 1	毒物	1
APC Mouse anti-human HLA-DR アジ化ナトリウム	< 1	毒物	1
Lysing solution ホルムアルデヒド	14	劇物	97

化学物質排出把握管理促進法

化学名又は一般名	%	状況	政令番号
Lysing solution ホルムアルデヒド	14	特定第一種	411

日本産業衛生学会 発がん性物質 : 2A類

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付

: 2020/08/10

前作成日

: 前もって確認されていない

バージョン

: 1

略語の解説

: ATE = 急性毒性推定値
 BCF = 生物濃縮係数
 GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
 IATA = 国際航空輸送協会
 IBC = 中型運搬容器
 IMDG = 国際海上危険物
 LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数
 MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。 ("Marpol" = 海洋汚染)
 N/A = データなし
 UN = 国際連合

分類を行うために使用する手順

分類	由来
FITC Mouse anti-human CD14 水生環境有害性(急性) - 区分3 水生環境有害性(長期間) - 区分3	算出方法 算出方法
PE Mouse anti-human CD64 水生環境有害性(急性) - 区分3 水生環境有害性(長期間) - 区分3	算出方法 算出方法
PerCP Mouse anti-human CD45 水生環境有害性(急性) - 区分3 水生環境有害性(長期間) - 区分3	算出方法 算出方法
APC Mouse anti-human HLA-DR 水生環境有害性(急性) - 区分3 水生環境有害性(長期間) - 区分3	算出方法 算出方法
Lysing solution 急性毒性(皮膚) - 区分4 皮膚刺激性 - 区分2 眼刺激性 - 区分2A	算出方法 算出方法 算出方法

16. その他の情報

呼吸器感作性 - 区分1	算出方法
皮膚感作性 - 区分1	算出方法
生殖細胞変異原性 - 区分2	算出方法
発がん性 - 区分1A	算出方法
生殖毒性 - 区分2	算出方法
特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分1	算出方法
特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分1	算出方法
水生環境有害性(急性) - 区分3	算出方法

参照 : データなし

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。